

在留外国人統計テーブルデータのご利用方法について

はじめに

令和5年末から、2種類の在留外国人統計テーブルデータを公表していますが（詳細は、「利用上の注意」をご参照ください。）、本説明では、「在留外国人統計テーブルデータ」（T1）（国籍・地域別 在留資格別 都道府県別 年齢・性別）を基にご説明させていただきます。

1. 概要

「在留外国人統計テーブルデータ」（T1）（以下「本データ」といいます。）には、在留外国人数に係る次のデータが入力されています。

- (1) 国籍・地域別
- (2) 在留資格別
- (3) 都道府県別
- (4) 年齢別
- (5) 性別

以上のデータをエクセルのピボットテーブル機能を用いて組み合わせることで、自由にクロス表を作成することができます。

2. 利用方法

(1) データの見方

ダウンロード時には「ピボットテーブル」シートにエクセルのピボットテーブル機能を用いた表が都道府県別、国籍・地域別で表示されています。

行ラベル	02アジア	02アフガニスタン	02アジア	03アラブ首長国連邦	02アジア	04ミャンマー	02アジア	05バーレーン	02アジア	06ブー...
01: 北海道		154				2830		0		
02: 青森県		29				328		0		
03: 岩手県		10				593		0		
04: 宮城県		38				1240		0		
05: 秋田県		19		1		130		0		
06: 山形県		1		0		293		0		
07: 福島県		39		1		748		0		
08: 茨城県		550		0		1982		1		
09: 栃木県		172		0		1171		0		
10: 群馬県		50		0		2442		0		
11: 埼玉県		251		1		5228		0		
12: 千葉県		2424		0		4037		0		
13: 東京都		196		44		20100		8		
14: 神奈川県		114		26		3990		4		
15: 新潟県		32		0		725		0		
16: 富山県		4		0		492		0		
17: 石川県		14		0		788		0		
18: 福井県		11		0		584		0		
19: 山梨県		2		0		462		0		
20: 長野県		4		0		753		0		
21: 岐阜県		35		0		1734		0		

見方：「（令和5年末現在）北海道において在留中のアフガニスタン人は154人」

(2) 操作方法

主な操作例を記載します。

本データはエクセルのピボットテーブル機能を用いており、本書に記載されているものはピボットテーブル機能の基本の一部のみで、本書に記載されていない機能も存在します。

ア 表にフィルターを設定する

画面左上にフィルター機能が表示されています。

ダウンロード時は在留資格が「(すべて)」になっており、フィルター機能で「03:教授」を選択すると、在留資格「教授」のみの都道府県別、国籍・地域別在留外国人数が表示されます。

在留資格 (すべて)

検索

■ (すべて)

☒ 03:教授

☐ 04:査問

☐ 05:宗教

☐ 06:報道

☐ 07:高度専門職1号イ

☐ 08:高度専門職1号ロ

複数のアイテムを選択

OK

キャンセル

02アジア	03アラブ首長国連邦	02アジア	04ミャンマー	02アジア	05バーレーン	02アジア	06ブータン	02アジア	07バングラデシュ
			2830		0		5		284
			328		0		0		26
			593		0		0		137
			0		0		25		519
		1	130		0		0		12
		0	293		0		0		69
		1	748		0		31		154
		0	1982		1		3		1262
		0	1171		0		23		736
		0	2442		0		1		1716
		1	5228		0		8		3726
		0	4037		0		35		1665
19 13: 東京圏	196	44	20100		8		28		6341
20 14: 神奈川県	114	26	3990		4		29		2021
21 15: 新潟県	32		725		0		11		125
22 16: 富山県	4		492		0		0		164
23 17: 石川県	14		788		0		2		217
24 18: 福井県	11		584		0		6		110
25 19: 山梨県	2		462		0		0		85
26 20: 長野県	4		753		0		8		147
27 21: 岐阜県	35		1734		0		1		335
28 22: 静岡県	29		3125		0		3		503

※フィルターは複数の項目を同時に選択できます。例えば「23:技能実習1号イ」「24:技能実習1号ロ」をどちらも選択すれば、「技能実習1号」をまとめて表示させることもできます。

また、「性別」のフィルター機能を使用することで、選択した性別のみの数値にすることができます。

イ 国籍・地域別を在留資格別へ変更

次の図のように、ピボットテーブルのフィールドの「列」枠の①「国籍・地域」をクリックしたまま上の枠に移動させ、代わりに上の枠にある②「在留資格」をクリックしたまま「列」枠に移動させます。

ピボットテーブルのフィールド

レポートに追加するフィールドを選択してください:

検索

☒ 国籍・地域
☒ 在留資格
☒ 年齢
☒ 性別
☒ 都道府県
☒ 在留外国人数

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

フィルター
年齢
性別
都道府県

行
都道府県

列
国籍・地域
在留資格

合計 / 在留外国人数

☐ レアウトの更新を保留する

移動後は次の図のように、表の列項目が在留資格別になります。

ピボットテーブルのフィールド

レポートに追加するフィールドを選択してください:

検索

☒ 在留資格
☒ 年齢
☒ 性別
☒ 都道府県
☒ 在留外国人数

その他のテーブル...

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

フィルター
年齢
性別
都道府県

行
都道府県

列
年齢
性別
在留資格

合計 / 在留外国人数

☐ レアウトの更新を保留する

同様の操作で、行列の項目を自由に組み合わせることができます。

また、上記アのフィルター機能に「国籍・地域」の項目を追加する場合は、ピボットテーブルのフィールドの「フィルター」枠に「国籍・地域」を移動させます。

「フィルター」枠に「国籍・地域」を移動させると、「国籍・地域」のフィルター機能が使用できます。

ウ 列（又は行）に2つの項目を同時に表示させる

例えば、行に都道府県、列に年齢別・在留資格別の表を表示させたい場合、列に「年齢」「在留資格」を移動させます。

移動後は次の図のようになり、都道府県別、在留資格別、性別の在留外国人数が表示されます。

「列」枠に「在留資格」・「性別」を移動させます。
※この例では、「在留資格」が上、「性別」が下です。
「北海道」に「教授」の「男」が172人、「教授」の「女」が103人在留していることが分かります。

用途に応じて、上記ア、イ、ウの操作を組み合わせご利用ください。